2021年5月 30日幹事会

■各校の活動状況　－　緊急事態宣言とまん延防止等措置再延長で千葉大学、帝京平成大学も許可が出ていない状況。

◇帝京平成大学と千葉大学の出場不可により、１部リーグ戦6月6日(日)～20日(日)の試合の担当を変更する。

　・6月6日の東京情報大学-江戸川大学戦を、同時刻に江戸川大学ＦＦで実施する。

オフィシャル等は当該校で分担して行うこととし、審判派遣(副審1と4審)は明海大学が派遣。

　・城西国際大学Ｇは、14時からの１試合のみの実施とする。

オフィシャル等は当該校で分担して行うこととし、淑徳大学他大学に審判員(副審1と４審)の派遣をお願いする。

　・6月13日(日)、20日(日)は当該試合のみを延期、会場、時間はそのまま実施。審判、オフィシャルは一部変更(別紙)。

■１部リーグ戦の大会方法の変更について(5月29日理事会で決定)

・緊急事態宣言とまん延防止等措置再延長により、一部大学が７節まで参加できない状況となり前期の試合消化が

難しい状況を受け理事会で検討し、後期の試合方法を、上位・下位５チームずつのリーグ戦２回戦とすることする。

①前期リーグは順位決めのものとし、後期の成績で順位をつけることとする。

　　②上位下位の決定については、７節まで参加できていない２校との対戦成績を加味しないで決定する。

③上位下位のブロック内での順位は、実施できた全成績を持って決定する。

③延期試合の実施期限は８月１日(日)とする。

④各大学とも試合の延期は誠意を持って、可能な限り対応することとする。

⑤延期試合の組合せにおいては、全試合を消化可能なチームを優先する。

⑥期限までに日程調整ができない場合、当該の直接事由を発生させたチームの不戦敗とする。

　　　　不戦敗の成績は3-0　(2019年度の勝敗のついた試合平均　前期3.16-0.58(24試合)　後期3.69-0.61(23試合))

　　　　ちなみに２部はこれまでの慣例通り0-5として扱う。

◇これまでの検討結果

・アミノバイタルカップ、国体等が重なった場合は、出場大学の試合だけを別日に延期する。

　明海大学/深貝陸、松島優多、青山慶紀　　中央学院大/関将吾　国際武道大/細谷康太　城西国際大/小堀潤也

・途中で大会中止、関東大会までに試合が終了的できない場合、全大学が試合の過半終了した時点で大会成立とする。

・順位決定のための試合は、2021年内を期限として可能な限り調整して実施する。

・不測の事態が起こった場合、適宜理事会を開催し対応を検討する。

■　2部リーグは１１校がエントリー

　・組み合わせのための前年度順位は、前年度成績→ないチーム前々年度順位→前々年度順位→初参加とする。

　　結果は、江戸、中院、明海、城国、国武、商科、工業、秀明、東邦、神田、理科

　・組み合わせは、例年通り定型的に組み合わせ、グランド使用都合のある部分だけアジャストする。

　・東邦大学はグランドが学内の為使用不可。　グランドの確保をお願いしたい。

　・１部と２部の同時開催日は、カップリングとし、出来るだけ会場校を優先する。→７月４日(日)の試合会場は変更

　・1部校の2部リーグ参加にあたっては、2部チームエントリー選手も、前期/後期各3試合まで『出場』可能と

する。 (ルールを複雑にすることで、牽制が聞きにくくならないようにしたい)

　　→２部秋期開始前(９月１０日前後前提)にエントリー変更を１回設ける

　・現時点で、審判、オフィシャル、に不安のある大学は、申告してください(7月に審判員資格取得講習会あり)。

■コロナ感染症対策を徹底して、大会に参加してください。

■コロナ感染症関連で、大会実施にさまざまな変更が出ます。連盟ＨＰで確認してください(PWは、cufa20\*\*、です)。

■次回幹事会は6月20日(日)18時30分とします(リーグ戦当日の為30分後倒し)　※19日(土)に理事会開催予定。